

 <h1>くにたち 公民館だより</h1>	発行
	国立市公民館
	〒186-0004
	国立市中1-15-1
	☎ 042-572-5141
FAX 042-573-0480	
休館日：毎週月曜日	

* 講座参加者の声 * P1~3



〈北地域出張講座〉 楽しく「盆太鼓にチャレンジ！」

日野 浩美 (北)

公民館の講座に初めて参加しました。きっかけは町内会の会長さんに誘われ、会場が北福祉館と第四小学校で自宅に近いことでした。町内会は北二丁目みどり会。震災対策に有効な「顔の見える地域」のレベルアップのために納涼盆踊りが企画され、宝くじ資金の活用で太鼓を購入しました。この講座に参加して盆踊りの課題だった太鼓奏者の育成と地域の方との楽しい交流を期待しました。

はじまりは地域の震災対策？

太鼓の芯を叩き、体に響き渡る

ご指導いただく先生は、青柳地区在住の澤井昭治さん。初回は太鼓の種類・構造・取り扱いの注意点など基礎知識のお話しと、実技はバチの持ち方から始まり、バチの上げ下ろし、太鼓を叩く姿勢の取り方を丁寧に学びました。漬物樽を工夫した練習用太鼓が用意され、「ドンドンコドン」と先生の音頭に合わせて、受講者全員が一斉に叩くとかなりの迫力です。

2回目は第四小学校の体育館で、本物の太鼓を交えて、盆踊りの曲に合わせた本格的な練習になりました。「中心をしっかりと叩く」「振

講座終了後の4月以降は、町内会と公民館の働きかけで、すぐに

来年に向け、やる気満々

り上げる手を高くまっすぐ伸ばす」「音楽に合わせて」と指導されますが、思うようにならず遅れてしまうことも。私自身、太鼓はおろか楽器自体の演奏が未経験でしたが、初心者対象で基礎から教えてもらえる講座はとても魅力的で、すぐに太鼓に熱中していきました。太鼓の振動は体の芯まで響きわたり心地よく気持ちもリフレッシュします。瞬く間に全3回の講座が終わりました。

8月の納涼盆踊りに向けた自主練習へ切り替わり、北地域以外の受講者も引き続き熱心に参加されました。月に2回ですが、毎回の猛練習の末に挑んだ夏祭り、かわりがわりにバチ捌きを披露して、同じ緊張感の中で団結力も強まった気がします。

これを機に『盆太鼓に親しむ会』の自主サークルが結成され、新会員も含めた総勢21名で活動をスタートしています。みんなやる気満々で、来年の納涼盆踊りに向けて少しずつ課題を克服していきます。なぜか会長となつてしまいました。太鼓で絆を深めながら楽しく活動していきたいと思えます。



♪ 曲に合わせてドドンコドン♪

＊ 講座 参加者の声 ＊

〔青年講座〕
「からだであそぼう」はスリリング!
 室田 清子(東)



この講座には2度目の参加です。参加動機は、踊ったり何かを身体表現したかったことと、しょうがいがある人たちと何か繋がっていいけるかもしれないという期待からでした。

毎回、講座は身体開きから始まります。呼吸↓身体↓声と、動かしたり発声したりしていくと、気持ち良く身体が緩むのを感じます。

次にそのときの課題(音を楽しむ・小道具を使つての表現・場を作るなど)に挑戦! 難しいことはなく、評価されることもありません。課題に戸惑つて立ち尽くしても、それも良しです。

誰からも指図や指導されず、自由に動くことは、そういう経験をしたことの無い健常者の方が苦手なようで「ハッ」とさせられることが多く、とてもスリルがあります。私の固定概念が覆るときもあり、それも楽しかったです。

ある日の課題は「小道具の中から好きなものを選び物語を作る」。T君はボールペンにご執心で、何回もこれを選ぶのですが、一緒に組む相手が変わればトンカチや如雨露に変わることでスリルな表現を見せてくれ、そのうえ、彼の持つっている柔らかな雰囲気とその場を包み込んで、私の記憶に温かく残っています。

昨年度は5月より月1回ずつ課題を積み上げ、12月に青年室の講座の方たちとの「お楽しみ会」に参加しました。

私たちの発表は、詩の言葉に添って踊り、終わりに全員で詩の内容を身体表現するとい

うコラボレーション。最後に詩の一説を全員で声に出した時、発声に難しいY君も大声で語ったのに私は感動しました。

そして、町中で参加した人に会うと、以前からの友人のような親しみを感じています。

新しい友人・新しい感覚を得ることのできたこの講座。また参加しようと思つています。皆さんも如何ですか?

〔高齢者学習講座〕
「シルバー学習室」は講座のアラカルト?
 野村 憲二(東)



骨粗鬆症予防の食事

一年を通して受講すれば国立市の歴史を知り、市内を散策し、草花を愛で、スケッチしたり、食べられる草花を摘んで料理することも楽しめそうです。

料理教室がきっかけで家でも料理をするようになりました。内容はレシピ通りに作ればよいのですが、問題は材料や道具の置き場所探しでした。でも妻から言われた「料理を覚えるのは自分のためよ」の一言でなんとか今でも食事の支度を手伝っています。

水彩画は生物の骨格や植物の成長過程を理解したうえで描くと上手に描けると教えられ、それなりに絵に仕上がるとまんざらでもない気持ちになります。

リトミックでは想像力・自己表現を養う訓練で内面的な性格を変えることもできました。自然観察は草花の名前が覚えられなくて苦労しましたが、食べられる草花や病気や怪我の治療に使える草花のお話も聞けて、生活に役立つ内容でした。

「シルバー学習室」を受講することで自分の不得手を克服するために学び、またこれからの人生を楽しくする趣味をみつけ・広げるきっかけになるかもしれません。

講師の先生方のご指導でいろいろな体験ができ、とても楽しい一年が過ごせそうです。

〔公民館運営審議会企画講座〕
未来夜話「公民館をデザインしよう会議」に参加して
 梶田 美緒(東)

この集まりは9月5日(木)夜公民館運営審議会が企画する社会教育学習会の一環として開催されました。私は「子どもの居場所を考える会」の子どもワークショップや、多世代交流スペースづくりを考える「向こう三軒両隣@くにたち」、大学生等と料理を作つて交流する「おかんめし」などで

公民館を利用し、講座「高齢社会を支える地域の絆づくり」にも参加していることから、公民館運営に関心を持ち参加しました。

まず第一部は、公民館運営審議会委員の杉野聖子さんより「未来の公民館に期待される役割」として、少子高齢化で地域における支え合いの必要性が求められるなか、公民館活動も変化していくべきとの話に共感しました。次に「東京にしがわ大学」学長の酒村なをさんから、2010年の立ち上げ後、現在学生登録2800人になり、地域の魅力を発信する活動を続けている様子をお聞きました。

第二部では、A.ご近所、B.エコ、C.地域デビュー、D.外国人、E.サークル、F.若者の6つのテーブルに分かれて意見交換。



各テーブルでキーワードを出しました。

私は前半C.地域デビューに参加し、一橋大生からリタイアされた方まで世代を超えた男女で、いろんな人が参加したくなる講座の内容等について案を出し合いました。後半はF.若者で、「自立を支え合う若者たちの青年室活動」の充実に向けて話しました。体調を崩して高校中退した若者が、「若者のためのパン教室」への参加をきっかけに、喫茶「わいがや」でスタッフとして活動するようになり、徐々に自信を取り戻し、受験して今は京都で大学に通い、ボランティアサークルで特別支援学級の子どもたちと楽しく活動しているというお礼の手紙の紹介があり、青年室の意味を改めて知り、感動しました。

第三部のまとめ「マンガラトク」では、各テーブルから出た12のキーワードが発表されました。それは例えば、「ギョウザ」「ほやける」「あちこちに…」「アニキ・アネキ」など、「ん？」というものばかりでしたので、その中から内容を聞いてみたいものについて皆で質問し、共有化しました。「アニキ・アネキ」は若者テーブルからで、少し年上の人と知り合いになっていろいろ教えてもらえらる関係づくりを大事にしたいという提案でした。

今回参加して、地域のいろんな世代の方々との共通のテーマについて話し合えて意義深かったです。国立の公民館がさらに多くの市民を巻き込んで、地域の課題解決の学習の拠点として、皆に頼りにされる場になってほしいと期待しています。

「現代ドイツ文学探訪」の夏の贈りもの
岡部 慧子(谷保)

この夏、公民館の文学を読む講座に参加する機会を得た。集中的にドイツの過去と現在を考えることができる三作品を読んだ体験は「贈りもの」のようだった。

一回目はベルンハルト・シュリンクの『朗読者』。講師の松永美穂さんが訳しており、「愛を読むひと」の邦題で映画化もされている作品だ。15歳の主人公ミヒヤエルと36歳の女性ハンナの年の差のある二人の恋愛が物語の前半を占めるが、その後ハンナの失踪と法廷での再会をきっかけに物語が重いテーマを帯びてくる。ナチス収容所の看守時代の罪で被告人となつたハンナの過去を知ることになつたミヒヤエルは、彼女が守り通したかったある秘密を解きあかす。

ハンナを理解しなかったミヒヤエル。理解したいというのは愛だと思ふ。だが愛する者の罪を裁くのは簡単ではない。作者シュリンクは、そんな過去と向き合うドイツ人がここにいますよ、と差し出したかったのだと思ふ。

二回目は多和田葉子の『尼僧とキューピッドの弓』。作品は二部構成になっている。第一部では、人生の酸いも甘いも知り尽くして第二の人生を送るために修道院にやってきた女たち(尼僧たち)の生き生きとした語りが魅力的だ。尼僧たちの噂の火中にいた尼僧院長が第二部では語り手となる。自ら選んだ道を歩み続けて幸せかと思いきや、実はそうではなかった一人の女性の生き様があらわになる。思うようにいかない人生だが、それでも自分を信じて前に進む女性たちのたくましさを感じることができた。

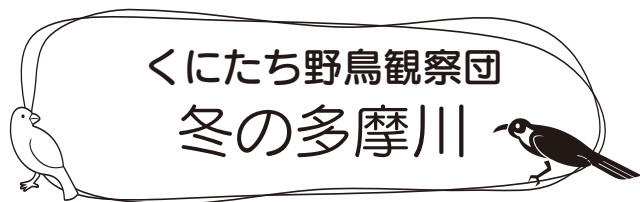
三回目はエヴァ・バロンスキーの『マグノリアの眠り』。これも松永さんの翻訳本だ。91歳のドイツ人ヴィルヘルミーネのもとへロシアから23歳のイェリザヴェータが住み込みの介護ヘルパーとして雇われてやってくる。性格は優しく細やかで、働きぶりはプロのイェリザヴェータを気に入るヴィルヘルミーネ。しかし彼女がロシア

語を話すのを聞いたとたん、ヴィルヘルミーネの態度が一変。ずっと秘密にしていた自分の過去の記憶を呼びさまされてしまったのだ。一方、若いイェリザヴェータも母との葛藤や祖母への複雑な記憶が頭から離れず悩み続ける。過去の記憶や歴史と向き合うことの難しさをまざまざと突き付けられた気がした。



参加者にも感想をうかがいました。

松永美穂さんの講義は、関連の文学・映画の紹介、ご自身の経験からのお話、うっかりエピソードなど、魅力に満ちていて楽しかった。受講者の自らの体験を交えた感想にも刺激されながら、自分身の中で読みが深まっていった。文学作品をじっくり味わった夏の余韻が今でも続いている。



くにたち野鳥観察団 冬の多摩川

公民館では毎年、冬鳥の観察会を多摩川で行っています。今年10月の観察会では冬にやってくる野鳥のコガモを観ることができました。今回も出会うことができるでしょうか。どうぞご参加ください。

講師 相馬 尚教
(府中市郷土の森博物館 自然観察指導員)

とき 1月12日(日)朝9時半～11時半ごろ
ところ 多摩川河川敷など
集合 立川バス「国立操車場」バス停
解散 多摩川周辺
持ち物 筆記用具、お持ちの方は野鳥図鑑、双眼鏡等
定員 25名(先着順)
申込先 公民館☎(572) 5141
*少雨実施。雨天の場合は郷土文化館で映像を見ながら、講師のお話を聴きます。

〈男性の料理教室〉

豆腐ミートローフ

—一カロリー控えめな一品—

クリスマスの料理に出せる、豆腐のミートローフを作ってみませんか。他に五穀米炊き込みピラフ、きのこスープ、大根サラダを作る予定です。4～5人のグループ形式で行います。

初めての方もお気軽にご参加ください。



講師 北川 みどり (管理栄養士)

とき 12月21日(土)夕4時～夜7時
ところ 福社会館 3階料理講習室
定員 20名(先着順) 費用 一人800円(材料費)

12月18日(水)までに公民館の窓口でお支払い下さい(受付:月曜日以外の朝9時～夕5時)。講座当日にお支払いはできません。費用の精算は講座当日いたします。食材購入後のキャンセルは払い戻しできません。

持ち物 エプロン、三角巾(タオル、バンダナ可)、筆記用具、ポリ袋(ゴミ持ち帰り用)
申込先 12月11日(水)朝9時～
公民館☎(572) 5141

〈図書室のつどい〉

辞書を編む

お話 飯間 浩明
(三省堂国語辞典編集委員)

私たちにとって国語辞典は身近ですが、その編集の裏側は知らない人も多いのではないのでしょうか。

言葉は時代と共に少しずつ変化しますが、国語辞典も時代に合ったものへ対応を迫られています。

辞書の編集に携わる飯間さんに、編集作業のエピソードや国語辞書の魅力などをお話いただきます。

〈飯間さんの本〉『辞書を編む』(光文社新書)、『ことばから誤解が生まれる』(中公新書ラクレ)、『伝わる文章の書き方』(ちくまプリマー新書)他多数

とき 12月22日(日)昼2時～4時
ところ 公民館 3階講座室
定員 35名(当日先着順)
*ご自由においでください。

シネボックス CINEVOX 公民館映画会

『男はつらいよ』

松竹 1969年 カラー 91分

原作・監督 山田洋次 脚本 山田洋次、森崎東
出演 渥美清、倍賞千恵子、光本幸子、森川信、前田吟、三崎千恵子、太宰久雄、笠智衆、志村喬ほか



日本人に最も愛された男、ご存知フーテンの寅さんが巻き起こす、てんやわんやの大騒動!

今さら説明の必要のない、『男はつらいよ』シリーズの記念すべき第1作。

何ととっても、寅さんが、若々しいです!

《シネマトーク》

『男はつらいよ』はどう変わっていったか!

お話 北里 宇一郎 (脚本家)

とき 12月22日(日)昼2時～4時30分頃
ところ 公民館 地下ホール
定員 85名(当日先着順。開場1時)
*ご自由においでください。ただし、定員を超えた場合は入場を制限させていただきます。

〈人権講座〉 これからの家族のかたちを考える

世界を見渡すと、さまざまな家族のかたちがあります。

オランダやベルギーなどでは同性同士の婚姻関係が認められており、フランスのオランド大統領就任時には、事実婚であることが大きく報道されました。

日本でも、婚外子相続格差の撤廃への動きが進んでいます。

第3回では、性同一性しょうがいである自身の体験を織り交ぜながら発信を続けている杉山文野さんにお話をうかがいます。

家族のあり方が大きく変わりつつある現代。この講座では、個人の生き方や、これからの家族のかたちを考えます。

回	月 日	テーマ	講 師
1	1月11日	選択的夫婦別姓 —「姓」をめぐる日本の家族の法制度—	杉井静子 (弁護士)
2	1月25日	日本の家族のかたちって？ —法律ではどのように 決められているのか—	打越さく良 (弁護士)
3	2月8日	同性結婚 —「オトコとオンナ」だけじゃない 結婚のかたち—	杉山文野 (NPO法人 ハートをつなごう学校代表) 杉井静子

と き 全3回、いずれも土曜日、午後2時～4時
*1回のみ参加もできます。

ところ 公民館 3階講座室 定員 30名(先着順)
申込先 12月10日(火)朝9時～
公民館 ☎ (572) 5141

地域で日本語支援をしたい人のための

日本語教育入門

これから地域で日本語を教えてみたいと考えている方のための講座です。日本語を教える際に必要なことを、理論・実践の両方から学んでいきます。(全8回)

※講座終了後に、日本語サポートボランティアに参加することもできます。

◆総論篇：1月8日(水)
～地域の日本語ボランティアの役割とは～
講 師：林川 玲子
(東京日本語ボランティア・ネットワーク)

◆理論篇：1月15日、22日、29日(水)
～日本語教育のための文法事項や文型について～
講 師：庵 功雄 (一橋大学・日本語教育)

◆実践篇：2月5日、12日、19日、26日(水)
～地域日本語教室の現状理解と実践演習～
講 師：志村 ゆかり (一橋大学・日本語教育)

時 間 夜7時～9時、いずれも水曜日
定 員 25名(先着順)
*全回参加できる方を優先します。

と ころ 公民館 3階講座室
費 用 テキスト代実費 ※2,000円程度
(『にほんごこれだけ！1・2』ココ出版)

申 込 先 12月10日(火)朝9時～
公民館 ☎ (572) 5141

〈くにたちブッククラブ 時空をこえる言葉〉

夢野久作「押絵の奇蹟」

(『ちくま日本文学31』所収)

講 師 おだいら 小平 麻衣子 (日本大学・日本近代文学)

と き 12月12日(木)夜7時～9時

と ころ 公民館 3階講座室

申 込 先 公民館 ☎ (572) 5141

*次回は1月9日(木)川上弘美『神様2011』(講談社)です。

公民館の窓 市民とつくった公民館

なぜ公民館の受付は2階にあるのでしょうか？これには、国立らしい背景があります。現在の建物は、どの様な建物にするのかを話し合う改築委員会の議論を経て、今から34年前に改築されました。その会では参加した市民の発言は常に活発で、時には深夜まで議論が続き、5カ月間で24回の会議を重ねたと記録されています。

に利用しやすいスペースが設けられ、受付は2階になりました。現在も利用者とともに行設や備品のペンキ塗りをするなど、市民主体の施設づくりに努めています。これまでも、市民の主体的な学習拠点として、市民とともに歩んでいく建物です。



改築中の公民館

哲学講座—長谷川宏さんと読む—
吉田兼好「徒然草」

講師 長谷川 宏 (哲学者)

ヘーゲルの翻訳や哲学研究で多くの著作を出している長谷川宏さんを講師に、今年度は日本三大随筆の一つである吉田兼好の「徒然草」を読みます。

この講座では、その内容について哲学の観点からアプローチし、人生や社会のほかなさ、うつろいやすさなどについて思索を試みます。

読書会形式です。初めて参加の方を歓迎します。

テキストは岩波文庫(他の出版社も可)を各自で購入し、事前の一読のうえ、ご参加ください。

〈長谷川さんの著訳書〉『ヘーゲル「精神現象学」入門』(講談社選書メチエ)でドイツ連邦政府翻訳賞を受賞。この他『初期マルクスを読む』(岩波書店)『高校生のための哲学入門』(ちくま新書)など多数。

と き 1月11日、18日、25日、2月1日、8日
いずれも土曜日 昼2時~4時(全5回)



ところ 公民館 3階講座室
定員 30名(先着順。原則全回出席できる方)
申込先 12月12日(木)朝9時~
公民館 ☎ (572) 5141

公民館のQ & A No.5

Q. 東京都公民館連絡協議会とは、どんな組織ですか?

A. 公民館の研究や関係者の研修等を行う組織です。
全国に14,681館(H23年調査)ある公民館は、都道府県ごとに連絡協議会を組織しています。東京都には公民館が85館しかなく、東京都公民館連絡協議会(「都公連」という略称で親しまれています)の規模は他の道府県よりも小さいですが、公民館の職員や運営審議会委員の研修・研究・情報交換のために重要な役割を果たしています。

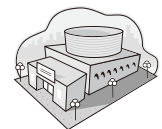
Q. 研究大会は、誰でも参加できるんですか?

A. 職員だけでなく、市民も参加できます!
「都公連」では年に1度、公民館関係者が集い、学びあう研究大会を開催しています。公民館ではもともと市民の学びを市民自身が創り発展させていくものなので、公民館のあり方に関する学習や研究も市民と職員が共に行うことを目指しています。お気軽にご参加ください!

第51回東京都公民館研究大会
公民館の魅力をさぐる

公民館の現代的な役割を考える東京都公民館連絡協議会主催の研究大会が開催されます。

今年は下記3つの課題別集會に分かれて事例報告を聞き、課題ごとにじっくり議論し、公民館が果たしてきたことや現状の取り組みの中から、今後の公民館の役割を考えます。どなたでもご参加できます。お気軽にお問合せください。



*詳細は公民館にある大会開催要項をご覧ください。

と き 2014年1月18日(土)朝10時~夕4時
参加費 1,000円
申込・問合せ先 国立市公民館 ☎ (572) 5141

■3つの課題別集會

	第一課題別集會	第二課題別集會	第三課題別集會
テーマ	シニアの力で公民館が変わる	障がいをもつ市民の学びの場について	公民館てなんだろう—役割をみんなで考えてみよう—
助言者	石井山 竜平 (東北大学)	小林 繁 (明治大学)	大串 隆吉 (首都大学東京名誉教授)
会場	国分寺市立本多公民館	国分寺Lホール	国分寺市立光公民館

ひろば

(8ページにもあります)



大学通りの歩道のタイル

撮影 飯久保司郎さん(東)

国立カラオケ愛好会 会員募集

キングレコードの坂本数馬先生のピアノ伴奏で、毎月課題曲の個別歌唱指導を受けています。楽しい歌仲間のでです。歌の好きな方ぜひ一緒に。見学も大歓迎!!

日時 毎月第二、四(火)昼1時

場所 公民館 地下音楽室

連絡先 進(529) 0061

「谷保太極拳同好会」会員募集

太極拳に興味はあるけれど、できるかしら? と悩む前にぜひ体験を! 初めてでも無理なく続けられる気功体操を中心に、体の中から健康になりませんか?

日時 毎週火曜日 朝10時~12時

場所 矢川集会所

連絡先 長谷川(090) 8303 7254

合唱サークル「はなみずき」 会員募集

月一回、くにたち南市民プラザで様々な曲を歌い、楽しんでいくサークルです。ぜひ一度見学にお越しください。来年1月は8日(水)

日時 第一水曜日 10時~12時

場所 南市民プラザ多目的ホール

連絡先 志賀(090) 8872 5425

掲載写真募集中!

「ひろば」に掲載する、国立のまちな風景や行事、自然などの写真を募集しています。毎月1、2枚掲載予定です。

ご協力いただける方は、公民館までご連絡ください。ますので、ご了承ください。

公民館がキレイになりました

10月号の公民館だよりで呼び掛けた「公民館を自分たちでキレイにしよう!」。

10月14日(月・祝)午後、18人の市民と職員で、講座室と集会室の壁、図書室やロビーの手すりの塗装、地下ホールの倉庫の掃除を行いました。また、11月18日(月)には塗り残した集会室の戸棚と和室の障子の張り替えを前回参加された有志の方と職員で行いました。



事前の準備が肝心

公民館 年末年始のお知らせ

12月29日(日)~1月3日(金)

この期間は、公民館全体がお休みに なります。

また、2月分の会場調整会は、1月4日(土)朝10時に行います。参加申込書投入期限は

12月26日(木)午後10時です。

呼び掛け

- ・第58回くにたち市民文化祭実行委員会
- ・公民館利用者連絡会
- ・くにたち地域外国人のための防災連絡会



戸棚まっ白!

公民館1階のトイレを改修します

公民館利用者以外にも市民の方に広く利用されている公民館1階のトイレを改修することとなりました。

改修作業期間は1月から2月の約1カ月を予定しています。

ご不便をおかけしますが、作業期間中は1階以外のトイレをご利用ください。詳しい日程については改めてご案内します。

公民館運営審議会報告

11月12日(火)第13回定例会を開催。委員14名、館長、職員2名が出席。

前回の議事録確認

要望書の提出

○公民館だよりを市報と統合する動きがあり、市長あて「市民の意見を尊重すべき」「ことを急がない」等の意見を盛り込んだ要望書を提出することを決定。

○来年3月に定年退職する職員の後任について、しかるべき正職員で補充すべしとの要望書を、市長、教育長に提出することを決定。

議題

○「現代の地域社会に求められる公民館の事業について」について、「国立市市民意識調査」について、山田副委員長から分析結果の説明があった。

・答申骨子について審議。今後は委員をいくつかのグループに分けて検討することとなった。次の会で課題設定とグループ分けを行う。

報告事項

○公民館だより編集研究委員会 11月号について読みやすくするためにどのように工夫したか説明があった。

○社会教育委員の会

10月の会は台風の影響で中止。

○東京都公民館連絡協議会

委員会第2回研修会12月1日(日)2時から、テーマ「三多摩の公民館の今日的課題」会場・西

東京市柳沢公民館。

次回は12月10日(火)午後7時

15分から。傍聴歓迎。(戸井田)

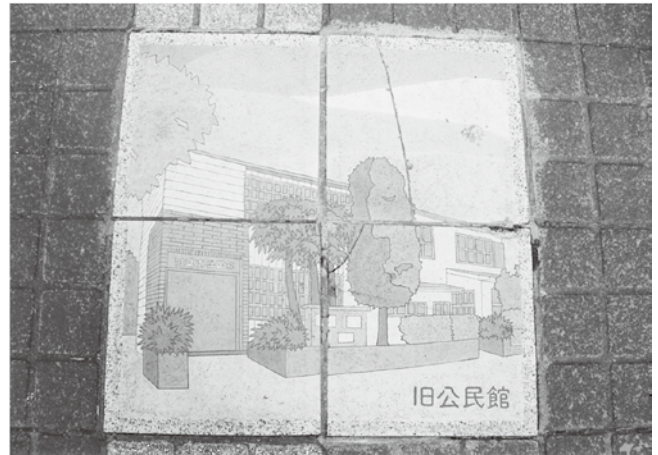
今月の公民館 (12月、1月初)

*印は参加自由、他は事前申込みが必要です。

- 6日(金) 昼 *多文化共生事業
- 7日(土) 昼~*陶芸講座作品展
- 8日(日) 朝~ 市民のための地方自治日曜講座
- 12日(木) 夜 くにたちブッククラブ
「夢野久作『押絵の奇蹟』」
- 21日(土) 夕 男性の料理教室「豆腐ミートローフ」
- 22日(日) 昼*図書室のつどい「辞書を編む」
- 22日(日) 昼*公民館シネマトーク
『男はつらいよ』第1作
- 1月8日(水) 夜~ 日本語教育入門
- 11日(土) 昼~ 人権講座
「これからの家族のかたちを考える」
- 11日(土) 昼~ 哲学講座「吉田兼好『徒然草』」
- 12日(日) 朝 くにたち野鳥観察団「冬の多摩川」

ひるば

(7ページにもあります)



大学通りの歩道のタイル

撮影 飯久保司郎さん(東)

学習会「財政審答申を斬る」

「財源不足は12億円。もっと市民負担を増やせ」との財政審最終答申。本当にそうか、山家悠紀夫さん(元神戸大教授)の話聞いて考えます。町の問題を考える会

日時 12月7日(土) 昼1時半~4時

場所 公民館 3階集会室

連絡先 上村(090-1814) 8371

第184回くいしんぼクラブ
メキシコ料理

マリアアナさんとお得意の家庭料理を作りましょう。材料費800円。ゴミ袋とふきんをご持参ください。

日時 12月15日(日) 昼1時~

場所 福祉会館 3階料理講習室

連絡先 八宮(571) 1007

ダンスパーティーへのお誘い

今年もクリスマスマスのひと時、ダンスと、楽しい音楽で過ごしませんか。お友達も一緒にどうぞ。

主催 社交ダンス サンメイト

会費 500円 茶菓子・飲物付

日時 12月21日(土) 昼1時~4時半

場所 福祉会館 4階大ホール

連絡先 寺島(575) 7046

第41回元旦マラソンのお知らせ

10km 一般男女・高校男子、5km 中学男子、3km 40歳以上男子・一般女子・中学女子・小学生(親同伴)。参加費は当日徴収。スタートは、朝10時。

日時 1月1日(水) 朝9時集合

場所 多摩川河川敷グランド

連絡先 北島(572) 8311

〈サークル訪問2017〉
くにたち写遊会

写遊会の名は聞いていたが、公民館集会室での定例会に伺ったのは、今回初めてである。

風景、スナップ、祭り、花、それに昆虫やSLの写真まで。実に様々な作品が机上に並べられている。会員の方々が旅先で、また定例の撮影会で撮ったもので、多くの中から前回皆で批評しあい選んだ作品だと言う。すべてA4サイズに統一されている。

ふだん家族写真くらいしか撮らず、「はい、笑って」パチリ、というレベルの筆者などは、その本格的な活動に感心するばかりである。

「写真はセレクトの芸術です」といういつか聞いた写真家の言葉を思い出す。ただ写すだけでなく、写したものをどう選ぶか、というのが大切であるようだ。

こうして選ばれた作品を、更に全日本写真連盟顧問の日橋義雄氏が、でき映えのよい順に並べ、講評していかれる。

「この風景写真は、遠くに霧がかかっていることで、ただ鮮明なものより効果を出していますね」「こちらは昆虫写真ですので、ピントのシャープさが大切です」



「それは季節感がよくでているね」

なるほどと思う。それぞれの用途によって写し方のポイントが違うのである。こうした専門家の講評は月1回だそうだが、その指摘が次の撮影に活かされ、会員の技量向上が図られているようだ。

筆者にとっては、これも被写体になるのか、とその多彩さにまず驚き、皆活力にあふれている、というのが印象的であった。好きなことには、誰しも目が輝くのである。

会長の松永清さんによると、この会は平成8年に発足し会員は現在18名、月2回の撮影会と定例会を実施している。毎年4月に公民館で写真展を開催しているが、今年は秋にも実施した。入会希望者はぜひ左記にご連絡をとること。

連絡先 松永(573) 7915
〈文・写真 武内法行〉